

# 2025 年度事業報告

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(公財)経団連国際教育交流財団

## 1. 奨学事業

### (1) 日本人大学院生奨学事業（日本人大学院生奨学金）

学業、人物ともに優秀であって、広く社会に貢献する意志を持ち、将来、アカデミアの世界で研究者として活躍することが期待される日本人大学院生を対象に、海外の大学院に留学するための奨学金を、(一社)東京倶楽部の助成金も得て支給した。

#### ① 2026 年度奨学生の募集・選考

5 大学から推薦のあった 13 名の応募者に対して選考（書類選考：10 月 27 日、面接選考：12 月 1 日）を行い、奨学生 2 名（うち 1 名は東京倶楽部奨学生）を選抜した。

#### ② 奨学金の支給

2025 年度は、2024 年度奨学生 1 名、2025 年度奨学生 2 名の合計 3 名に対して、奨学金（1 名あたり年間 500 万円）を支給した。

### (2) 経団連グローバル人材育成スカラーシップ事業

将来、グローバルなビジネス領域での活躍を目指すとともに、日本の経済社会の発展に貢献する意志もしくはビジョンを有する大学生および大学院博士前期課程（修士課程）1、2 年生（応募時点）を対象に、経団連会員企業からの寄付金も得て、海外留学のための奨学金を支給した。

#### ① 奨学金の支給

2025 年度は奨学生 20 名のうち、米国ビザ取得の遅延等により 2026 年度の留学に延期となった 2 名を除く 18 名に対して、奨学金(200 万円/人)を支給した。残り 2 名については、留学確定後に支給予定。

#### ② 奨学生への指導・助言

4 月 3 日、2025 年度奨学生を対象に、留学生活や将来の進路に向けての抱負、当面の課題などを奨学生同士で共有するための「課題共有会」をオンラインで開催したほか、ソーシャル・ネットワーク等を利用して留学準備の支援・助言、海外留学経験者対象の就職活動情報等の提供等を行った。

#### ③ 経団連グローバル人材育成スカラーシップ事業募金の実施

本事業の実施に充てる費用の一部について、経団連会員企業を対象に、経団連と共同で寄付金の募集を行った。

④ 2026年度奨学生の募集・選考

50大学から応募のあった348名の学生について、10～11月に書類選考を実施して63名が書類選考を通過。辞退者を除く書類選考通過者55名を対象に、12月19日に面接選考会を開催し、20名を合格とした。

## 2. 会 議

事業計画・同収支予算、事業報告・同収支決算等、当財団の重要事項を審議するため、理事会を4回（うち「決議の省略」による開催1回）、評議員会を1回、それぞれ開催し運営体制の充実を図った。

なお、当財団の理事は9名（うち代表理事1名、常務理事1名、外部理事7名）、監事2名で構成されており、経団連における教育や奨学事業に詳しい方ならびに有識者などを選任し、多角的な専門的知見を活かして理事会の審議に反映させることで、公益法人としての意思決定の透明性と健全性を確保している。

また、評議員は9名で構成されており、当財団の奨学生OBOGならびに有識者から選任している。これにより、奨学事業の趣旨に深く理解を持つ人材が評議員会に参画し、事業の適切な監督と助言を行っている。

評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行うよう定款で定めている。

### (1) 理事会の開催

① みなし決議に関する第41回理事会（5月21日）

2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）事業報告および附属明細書、2024年度財務諸表等について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」）に基づく手続きによる決議の省略（みなし決議）にて、可決した。

② 第42回理事会（6月10日）

理事の職務執行状況に関する報告を行った。

③ 第43回理事会（6月10日）

理事長および常務理事の選任に関して審議し、選出した。

④ 第44回理事会（2月27日）

2026年度（2026年4月1日～2026年3月31日）事業計画および収支予算案、公益目的事業の種類及び内容について説明、2026年度資金

調達および設備投資の見込み、第15回定時評議員会の招集に関して審議し、可決した。また、理事の職務執行状況に関する報告を行った。

**(2) 第14回定時評議員会の開催（6月10日）**

2024年度事業報告および附属明細書、2024年度財務諸表等に関して審議し、可決した。また、2025年度事業計画および収支予算等に関する報告を行った。理事の選任に関して審議し、可決した。

**3. その他**

当財団のホームページで、日本人大学院生奨学生の留学報告を紹介した。  
(<https://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/>)

以 上